

# めぶき東アジアレポート

## MEBUKI EAST ASIA REPORT

Shanghai / Hong Kong / Taiwan

2022年11月号

【上海通信】中国の電力事情	1
【東アジア駐在員コラム】リニューアルした「ピークトラム」に乗車してみた	3
【ニューストピックス】2022年9月～10月の動き	3
【めぶきFGアジアネットワークのご紹介】	4

### 常陽銀行上海駐在員事務所

上海市長寧区延安西路2201号  
上海国際貿易中心1901室  
TEL : +86-21-6209-0258  
E-mail : joyosh@uninet.org

### 足利銀行香港駐在員事務所

Suite 1601, 16/F, Tower 2 The Gateway  
Harbour City, Tsim Sha Tsui, Kowloon, HK  
TEL : +852-2251-9475  
E-mail : hongkongrep@ashikagabk.com.hk

本レポートの内容につきましては、当行の信頼し得る先からの情報に基づいて作成しておりますが、その正確性、信頼性を保証するものではありません。具体的に法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談くださいますようお願いいたします。

発行元：常陽銀行市場国際部





## 【上海通信】中国の電力事情

ここ数年、中国各地で毎年のように計画停電が行われ、日系工場の生産ラインに影響を与えています。今回のレポートでは中国の電力供給体制と問題の背景についてレポートしたいと思います。

### 1. 今夏の電力事情

今夏、中国はここ60年で最も暑い夏となりました。各地で40度を超える日が続き、計画停電や消費電力の節約が呼びかけられました。上海市の家庭電力使用量は、前年対比40%増となったほか、中国内陸部の四川省成都市では、猛暑で需要が急増した家庭用電力を確保するため、8月下旬の約2週間、工業用電力の使用を制限する事態に陥りました。これまで中国の電力問題は、経済成長に伴う需給のアンバランスが主たる要因でしたが、近年は構造的な問題と気候変動などが絡み合って複雑化しています。



涼をもとめる人々<出所：人民日報>

### 2. 電力の構造的な問題

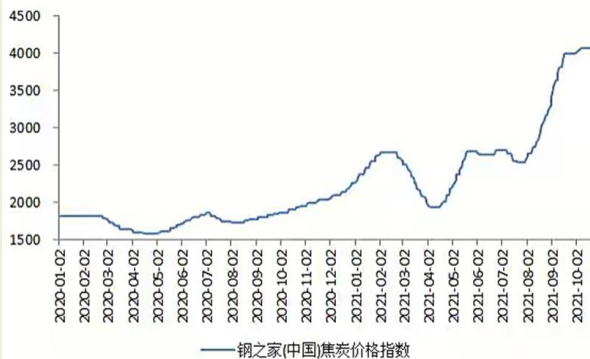
#### (1) 石炭価格の高騰

国家統計局によると、建設業や製造業を中心とした企業が、国内電力の7割近くを使用しています。中国の電力は、豊富な石炭資源に支えられており、持続的な経済成長はそのまま電力需要の増加(=石炭需要増加)に直結します。一方で、近年は環境問題による減炭政策が進められています。最近ではオーストラリアからの石炭輸入量が減少しており、結果として石炭の不足が国内の価格上昇をもたらしています。

#### (2) 電気料金の管理抑制

中国の電力料金は、自由な市場取引と異なり政府の管理下にあります。石炭価格が値上がりする一方で、電力価格は政府に抑制されていることから、収益悪化を嫌う電力会社が発電を渋るため電力が不足する、といった構造になっています。

煤炭价格高位企稳



— 钢之家(中国)焦炭价格指数

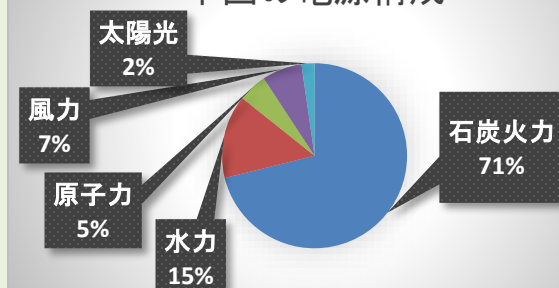
中国石炭価格指数<出所：蘇寧金融研究院>

### 3. 電源構成

中国の電力はおよそ7割が火力発電によるもので、その大半が石炭を主燃料としています。現在国家が総力をあげて石炭から太陽光・風力発電といった再生エネルギーへの転換を図っていますが、2060年のカーボンニュートラル実現には道半ばといった状況です。

日系企業が多く進出する上海市、江蘇省、浙江省、広東省などは、典型的な中国の電源構成となっているため、必然的に石炭の需給バランスや価格動向に影響を受けやすい地域と言えます。また、他の地域においては、別の電源に偏ることで、石炭の価格や供給動向以外の影響に左右されるリスクを持ち合わせています。

中国の電源構成



「全国発電型別発電量」より事務所作成

<出所:国家統計局>

## 4. 四川省の計画停電

四川省成都市は、自動車メーカーの集積地であるほか、電子機器の受託生産大手フォックスコングループがアップル製品「iPad」を生産していることでも有名な地域です。今夏、同市は大規模な計画停電を余儀なくされましたが、猛暑による水不足が原因とされています。

四川省や雲南省といった華南地域は自然豊かな地域で、水力発電が約8割を占めています。また、四川省は全国半数にあたる10カ所のダムを抱え中国最大の「水力発電省」とも言われており、電力使用量の多い広東省など他の省市へ電力の供給も行っています。石炭に依存しない四川省ですが、昨今の異常気象を踏まえると、水力発電頼みにも限界があるように思えます。

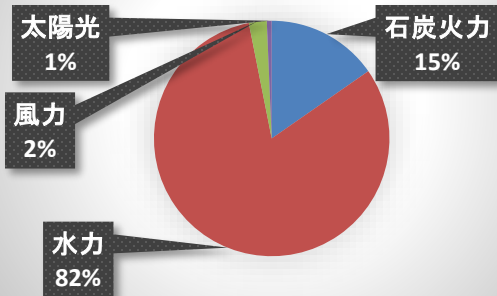
【2021年日系企業が多く進出する地域の発電量と内訳】

単位:億kW

地区	総発電量	火力発電	水力発電	原子力発電	風力発電	太陽光発電
全国	81,121.8	57,702.7	11,840.2	4,075.2	5,667.0	1,836.6
	100.0%	71.1%	14.6%	5.0%	7.0%	2.3%
広東省	6,115.2	4,628.8	121.2	1,204.1	114.1	47.0
	100.0%	75.7%	2.0%	19.7%	1.9%	0.8%
江蘇省	5,782.4	4,836.1	30.5	485.2	350.3	80.4
	100.0%	83.6%	0.5%	8.4%	6.1%	1.4%
四川省	4,329.5	663.0	3,531.4	-	106.2	28.8
	100%	15%	82%	-	2%	1%
浙江省	4,018.3	3,034.7	159.1	732.7	40.2	51.5
	100.0%	75.5%	4.0%	18.2%	1.0%	1.3%
上海市	956.8	938.1	0.0	-	17.3	1.4
	100.0%	98.0%	0.0%	0.0%	1.8%	0.1%

「全国発電型別発電量」より事務所作成<出所:国家統計局>

### 四川省の電源構成



「全国発電型別発電量」より事務所作成  
<出所:国家統計局>



中国第2位の発電容量を誇る溪洛渡水力発電所  
(四川省と雲南省の境) <出所:JETRO>

## 5. 日系企業の動向と影響

一般的に、自動車、電気機械、電子部品、プラスチック製品、金属製品などの電力を多く使用する企業は、電力制限を受けやすい傾向にあります。具体的には、「7日間の操業停止」もしくは「3勤4休」といった形で当局から通知を受けるようです。軽微な計画停電であれば、夜間操業や休日振替でカバーできますが、一定期間の操業停止となるとサプライチェーンにも問題が波及することになります。今年4月～5月の上海ロックダウンでは、多くの日系企業が物流問題に直面しましたが、最近ではこの反省を生かし元請企業が下請企業に一定の在庫を持たせたり、また、第三国の生産拠点でバックアップ機能を持たせる、といった動きが見られます。こうした動きは計画停電に対する危機管理にも効果的であることから、現地日系企業のBCP戦略に活かされています。

## 6. まとめ

安定した電力の確保は、中国に生産ラインを有する企業にとってますます重要な課題となります。ASEAN諸国と比べれば安定したインフラ基盤を確立している中国ですが、現在の電力事情を鑑みれば、当面は電力不足問題と付き合いながらの生産となるため、リスクに備えた対応が必要となります。

引き続き中国の電力事情に注目していきたいと思います。

(常陽銀行上海駐在員事務所 中村友宣)

### 【ポイント】

#### 1. 電力不足の原因

- ・採算の合わない火力発電所の稼働率低下
- ・天候不順による水力発電の供給変動リスク
- ・太陽光・風力発電は発展途上

#### 2. 企業に必要な備え

- ・計画停電を想定した生産態勢の構築
- ・電力のバックアップ機能確保
- ・在庫、物流面での備え(危機管理対応)

### ーリニューアルした「ピークトラム」に乗車してみてー

香港の「ピークトラム」は、アジア初のケーブルカーであり、長らく観光アトラクションとして親しまれています。その歴史はイギリス統治時代の1888年まで遡り、山間部に住む富裕層や上流階級の移動手段を主な目的に運行を開始しました。全長約1.4kmの道のりでは、海拔28mから396mの高さまで、最大約25度の急勾配を昇り降りします。このため、周囲にそびえ立つビル群が傾いて見え、更にはヴィクトリア・ハーバーの絶景を一望することができます。近年は、観光客増加による長時間の待ち時間と老朽化が課題となっていました。2018年に約8億香港ドルをかけた大規模工事が実施され、今年8月27日にリニューアルオープンとなりました。



<車内の様子（筆者撮影）>

私は暑さも少し和らいだ10月に家族で訪れました。当日は混雑を避けるために朝早い時間帯に訪問したので、待ち時間もありませんでした。改修後の広々とした駅舎内に展示された昔の車両や歴史を振り返る映像を横目に、ワクワクしながら通路を進むと、収容人数がおよそ2倍となった新型車両が現れました。以前よりも天窓が大きく設計されてとても開放的で、綺麗な青空やビル群のコントラストを楽しんでいるとあっという間に頂上に到着しました。また、帰りには急勾配を下っていく少々スリリングな体験を味わうことができ、とても有意義な時間を過ごせました。

香港は9月26日より入境時のホテル隔離が撤廃され、以前よりも旅行しやすくなりました。皆様も香港へお越しの際には、新しくなった「ピークトラム」を、ぜひ訪れてみてはいかがでしょうか。

(足利銀行香港駐在員事務所 現地スタッフ 温秋芳)

## ニューストピックス

- ・人気トップのインフルエンサーが復活＝ライブコマースで26億円売り上げ (9/22)
- ・ドル高継続、人民元は2年2カ月ぶりの安値 (9/22)
- ・トヨタ、中国で燃料電池車「ミライ」初投入＝北京や上海の配車業者へ提供 (9/28)
- ・注目高まる「下沈市場」 人口の厚みなど魅力、ECに活路 (10/11)
- ・A株IPO調達額、1～9月は世界首位に (10/12)
- ・加速する新型インフラ建設 5年投資200兆円、日系に強みも (10/13)
- ・デジタル人民元、累計取引額が1千億元突破 (10/14)
- ・脱炭素で商機つかめ 日系各社、4千兆円市場取り込み (10/14)
- ・習氏、党大会で発展戦略表明 技術強国へ邁進、共同富裕も強調 (10/17)
- ・3QのGDP発表を延期、新たな日程不明 (10/18)
- ・住宅ローン金利、多くの地域で4%を割る (10/19)
- ・中国経済は来年本格回復、成長率5%超えへ (10/19)
- ・中国車が欧州で存在感 25年シェアが約2割に拡大も (10/19)
- ・ANA羽田ー香港線、来月20日から毎日運航 (10/20)
- ・米国債の保有額、2カ月連続増加 (10/20)
- ・訪日中国人、9月は1万7600人 (10/20)
- ・国際線価格下がらず、増便も需要拡大が顕著 (10/20)

(出所 時事速報・NNA)

## めぶきFGアジアネットワークのご紹介

お客様の海外進出をサポートするため、様々な機関や外国銀行と業務提携を結び、支援体制の強化を進めています。

提携先	常陽	足利	主な業務内容
中国銀行（中国）	●	●	中国国内情報の提供および各種金融サービスの提供
交通銀行（中国）	●		
中国信託商業銀行（台湾）	●		台湾情報の提供および各種金融サービスの提供
カシコン銀行（タイ）	●	●	タイ国内情報の提供および各種金融サービスの提供
バンコック銀行（タイ）	●		
バンクネガラインドネシア（インドネシア）	●		インドネシア国内情報の提供および各種金融サービスの提供
CIMBニアガ銀行（インドネシア）		●	
ヴィエティンバンク（ベトナム）	●		ベトナム国内情報の提供および各種金融サービスの提供
ベトコム銀行（ベトナム）	●	●	
ベトナム外国投資庁（ベトナム）	●		ベトナム関連セミナーの開催協力 ベトナム進出に関する各種支援、投資関連情報の提供
BDOユニバンク（フィリピン）	●		フィリピン国内情報の提供および各種金融サービスの提供
メトロポリタン銀行（フィリピン）		●	
インドステイト銀行（インド）	●	●	インド国内情報の提供および各種金融サービスの提供
パナメックス（メキシコ）	●	●	メキシコ国内情報の提供および各種金融サービスの提供
アグアスカリエンテス州政府ほか（メキシコ）	●	●	メキシコに関する現地市場調査 投資情報の提供
日本貿易振興機構（JETRO）	●	●	海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
国際協力機構（JICA）	●	●	途上国での海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
国際協力銀行（JBIC）	●		海外展開支援融資の提供
日本貿易保険（NEXI）	●	●	輸出取引を行う際の海外取引リスクに備える各種貿易保険の提供
中小企業基盤整備機構		●	海外事業展開や各国制度等に関する各種情報提供
東京海上日動火災保険	●	●	海外リスク情報等の提供 リスクマネジメントコンサルティングサービスの提供 各種損害保険の提供
損害保険ジャパン	●	●	
三井住友海上火災保険	●	●	
セコム	●		海外での安全システム・防犯危機商品の提供 海外セキュリティーサービスの提供
総合警備保障	●		

常陽銀行 シンガポール駐在員事務所	10 Collyer Quay, #09-07A, Ocean Financial Centre, Singapore, 049315 <a href="tel:+65-6225-6543">TEL:+65-6225-6543</a>
常陽銀行ハノイ駐在員事務所	5th Floor, Sun Red River, 23 Phan Chu Trinh Street, Hoan Kiem District, Hanoi, Vietnam <a href="tel:+84-24-3218-1668">TEL:+84-24-3218-1668</a>
常陽銀行上海駐在員事務所	上海市延安西路2201号 上海国際貿易中心1901室 <a href="tel:+86-21-6209-0258">TEL:+86-21-6209-0258</a>
常陽銀行 ニューヨーク駐在員事務所	712 Fifth Avenue, 8th Floor, New York, NY 10019 <a href="tel:+1-347-686-8420">TEL:+1-347-686-8420</a>
足利銀行香港駐在員事務所	Suite 1601, 16th Floor, Tower 2, The Gateway, Harbour City, Kowloon, Hong Kong <a href="tel:+852-2251-9475">TEL:+852-2251-9475</a>
足利銀行バンコク駐在員事務所	689, Bhiraj Tower at Emquartier, 27th Floor, Room No.2714, Sukhumvit Road, Klongton-nue, Wattana, Bangkok, Thailand 10110 <a href="tel:+66-2-261-2852">TEL:+66-2-261-2852</a>

【アジア全域】

- 日本貿易保険、損害保険ジャパン、東京海上日動火災保険、三井住友海上火災保険によるリスクマネジメント
- NXグループ（旧日通）による物流サポート
- セコム、総合警備保障によるセキュリティコンサルティング
- 沼尻産業、ユーユーワールドによる輸出支援サービス
- アリババによる海外販路開拓サービス
- 国際協力銀行による中堅・中小企業海外事業安定化支援
- ハラル・ジャパン協会によるハラルに関するコンサルティング

【中国】

- 上海駐在員事務所によるサポート
- 香港駐在員事務所によるサポート
- 中国銀行、交通銀行による金融サービス提供

【台湾】

- 中国信託商業銀行による金融サービス提供

【ベトナム】

- ハノイ駐在員事務所によるサポート
- ヴィエティンバンク、ベトコム銀行による金融サービス提供
- ベトナム外国投資庁による各種情報提供

【フィリピン】

- BDOユニバンク、メトロポリタン銀行による金融サービス提供

【インド】

- インドステイト銀行による金融サービス提供

【タイ】

- バンコク駐在員事務所によるサポート
- カシコン銀行、バンコック銀行による金融サービス提供
- ジェイ・ウィル・グループによる進出支援

【インドネシア】

- バンクネガラインドネシア、CIMBニアガ銀行による金融サービス提供

【シンガポール】

- シンガポール駐在員事務所による同国および周辺諸国へのサポート

